平成１９年１月１０日　発行
特定非営利活動(NPO)法人 北九州市レクリエーション協会
〒802-0065　北九州市小倉北区三萩野３丁目３番１号
電話(093)921-2801　FAX(093)921-2802
URL　http://www.kitarec.com/

※この紙面には LITTLE HOUSE(http://homepage1.nifty.com/kumamis/)の素材を使用しています。

大いに楽しみましょう

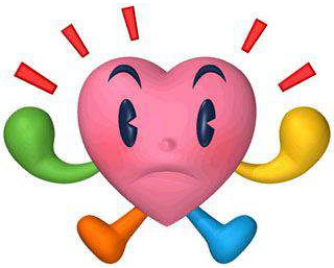
ＮＰＯ法人北九州市レクリエーション協会
会長　永次　廣

寒中お見舞い申し上げます。
寒さひとしお身に染む季節ですが、会員の皆様には新たな気持ちで新年をお迎えのことと存じ上げます。

昨年度のわが国経済は、実感がある方もいらっしゃる戦後最長といわれた「いざなぎ景気」を超える勢いで順調に景気拡大してまいりました。
しかし、一方では学校でのいじめによる自殺、子どもによる親の殺人等青少年の成長過程での問題も大きくクローズアップされております。
更にこれからは団塊世代の定年退職など、高齢化社会が現実なものとなってまいりました。

このような社会に対して、市民の皆さんへ「たのしい」あるいは「よろこび」を提供できる強みが当協会にはあるのではないでしょうか。
皆さんがお持ちのレクリエーション技術を通して、青少年の育成ならびに高齢者への存在価値創造等に少しでも寄与出来ればと思っているところです。

２００７年は十二支のアンカーをつとめるイノシシの年です。
イノシシはどことなくユーモラスな風貌から憎みきれない動物ですので、当協会もユーモアを忘れず、会員間の連携をさらに強めて、市民の皆さんと一緒に大いに『楽しみ』ましょう。



会員間のコミュニケーションを図る場づくりを考えています。

「来てよかった」「また来たい」と思えるような
なにか良いアイディアがありましたら、

事務局にぜひお聞かせください。

北レク指導部紹介と今年の抱負

北九州市レクリエーション協会の主な活動は、５つの指導部でなされています。
平成 18 年度はこの５つの指導部ががっちり手を組んで「第１回北レク祭」を成功させました。

生涯スポーツ
ニュースポーツ等レクリエーション協会が開発･普及した種目を中心とした活動を行っています。
◎ジュニアスポーツ体験教室、ウォークラリー、日レク遊びの日、インディアカほか

福祉レク
高齢化社会を間近に控えて福祉の現場ですぐに役立つ“実践活動”を提案しています。
◎介護支援者のためのレク、司会わざセミナー、親子創作遊び塾、福祉レクセミナー

レクワーク
参加された皆さんと楽しく過ごすためのゲーム・ソング・ダンスの理論と実技を企画･運営しています。
◎レクダンススクール、コミュニケーションワークセミナーほか

ネイチャー
野外でのレクを楽しみ、自然と触れ合う大人向け、こどもむけの事業を展開しています。
◎山歩き教室（初心者･中級者）ウォーキング、ZOOZ 冒険隊ほか

指導者育成
明日のレク活動を支える人材の育成を目的とした活動を行っています。
◎レク・インストラクター養成講座、指導者育成研修会

『一休さん』のごとくじっくり考えて行動を　　生涯スポーツ指導部　三浦弘行

新年あけましておめでとうございます。今年も昨年同様よろしくお願いいたします。
私事、生涯スポーツ担当として2年目の昨年も事業部長ならびに事務局に大変ご迷惑をおかけしました。反省しきりです･･･。

さて、昨年度はレディーススポーツ･フェスティバルで「明るく･楽しく」スタートし、ウォークラリーで力強く「加速」し、あそびの日･ジュニアスポーツでは「若さ」を吸収して?一息ついたところです。
そして新しいイベント(勝山大芝生広場オープニングイベントや北レク祭など)では、多くのスタッフを動員し、より多くの人々と触れ合うことができました。
今年の干支は“亥” です。脇目も振らずに突っ走りたいところですが、昨年の反省なしに突っ走ると、大きな穴に落ち込んでしまいます。まずは『一休さん』のごとく、じっくり考えて行動できる指導者を目指しますので、よろしくお願いします。

みんなの力でやり遂げていく達成感を大切に　　福祉レク指導部　砂子愛子

先日、私が愛犬を連れて毎日散歩に行く金比羅公園(戸畑区)の遊歩道のすぐそばまでイノシシが出てきて大騒ぎになり、注意警報が出されました。「干支の早どりかしら」と笑ったものですが、いよいよ本番。平成 19 年を勢いの良いスタートで迎えたいと考えています。

福祉レク指導部としては、いままで介護支援者セミナーや親子創作塾、クラフトなどに精力的に取り組み、『北レクの存在価値を高めよう』を合言葉にスタッフ全員がんばってきました。
北レク祭では会場の入り口を飾るバルーンアーチを作り上げ、スタッフの一体感がとっても高まったと思います。
いろいろな企画を立案し実行していくのにも、大事なことはやはり人と人とのつながりです。一個人ではできないことをみんなの力でやり遂げていく達成感を、これからも大切にしていきたいと思っています。
従来のイベントに加え、また新しい企画はどんなものかしらと期待に胸を膨らま

せています。

まずは、仲間同士のアイスブレーキングから・・・・　レクワーク指導部　岡村敦子

昨年11月に行われた「北レク祭」を通して、久しぶりにお会いした方や、他の指導部に所属されているため、初めてお会いする会員の方と話す機会を持つことができました。

今年は、各指導部の枠にとらわれることなく、北レクに所属する会員として、他の会員とコミュニケーションを図り、お互いを知るような機会を持てれば、より活気ある北レクになっていくのではないかと思います。会員同士がお互いの名前を呼んで声をかけられるような関係！ひとりでも多くの仲間を知り雑学など学べる！そのような年になればと思っています。

自然と共有（共遊）できるイベントを　ネイチャー事業部　岩本敬之

近頃、大変ショッキングなニュースを聞きました。それは、40年後に南極の「氷床」と呼ばれる厚さ 200 メートル以上の棚氷が全て溶けだし崩れてなくなってしまうということです。このことによる生態系への影響は想像もできません。

これらは地球温暖化の一部現象で地球上のさまざまな環境にも影響を与えることは間違いありません。

ネイチャー指導部では私たちをとりまく自然環境を少しでも理解し、保全の努力をしていくために、微々たる活動かもしれませんが、年間事業に自然と共有（共遊）できるイベントの取りこみを行い、次世代を担う子どもたちに少しでも良い環境が残せる事業の展開をおこなって行きたいと思っています。

会員の皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

小さな根ではあるが根分けを続ける　指導者育成指導部　嶝野吉美

北九州市レクリエーション協会の一員として活動する場を与えられて40年、さまざまな場で幅を広げて高めてきたと言えます。

レクリエーション活動の大前提は～楽しい～ではないでしょうか。

たのしい　・　たのしむ　・　たのしび　・　たのしぶ

活動を通して、人それぞれの楽しいを求め合い、自らを高めあう、こんな一年でありたいもの。

冬を耐えた枯菊は、やがて根分けの春を迎えるもの、本気でレクリエーションの世界を取り組もうとする人々があるなら、小さな根ではあるが根分けを続ける、こんな一年でありたいと願っています。

残菊を　忘るるとには　あらねども　　風生

各指導部に関わるスタッフを募集しています。

『これなら、お手伝いできる』『これから勉強してみたい』『私にもできそう』と思われた方、事務局に今すぐご連絡ください。（☎093-921-2801　担当：山崎）

①イベントの企画･立案
②イベント当日のお手伝い（受付･会場準備など･･･いろいろあります）
③ホームページや広報誌の作成

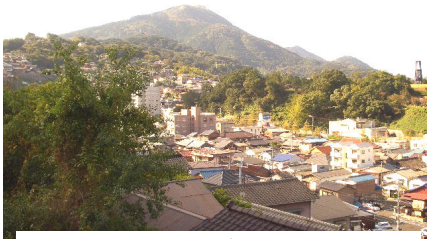
第１回 北レク祭

初めてながら、参加者みんなのパワーで無事成功裡に終わりました。ありがとうございました。

H18.11.19（日）10：00～15：00
於 新日鐵大谷体育館（北九州市八幡東区）

8：30　スタッフミーティング

雨の中を
皿倉山へと向かう参加者


わがふるさとの山
皿倉山

お手玉作りもありました。

バナナも豚汁もおいしかったでしょう？

子どももおとなも　真っ白になって　がんばれ！　がんばれ！

今年もみんなでやるぞ！北レク祭

《編集後記》

新しい年がまいりました。今年は２月に北九州市長選挙があり、年初から慌ただしいですね。さらにこの街が住みよく素敵になることを期待しましょう。我々北レクのメンバーもこの北九州を楽しく活気のある街にするため今年も力を合わせてゆきます。北九州の活性化にご協力いただける方、ぜひ私たちの活動に参加してください！　（広報誌担当　福中）